

佐々町立佐々中学校 学校だより(HP)

「ときめき」

第 29 号 令和4年3月 24 日(木) 文責 校長 井上博之

○ 生徒会活動で回収した資源ごみを搬出しました

令和3年9月～12月の期間、生徒会のボランティア活動の1つとして、毎朝校門で、資源ごみ（古紙・段ボール・アルミ缶・ペットボトルキャップ等）の回収作業を行いました。12月末の搬出予定が感染拡大の影響で延期されていましたが、3月10日（木）に業者へ搬出ができました。搬出にも多数の生徒が協力して、スチール缶 20 kg、アルミ缶 210 kg、段ボール等 380 kg、雑誌・新聞等 1330 kg、ペットボトルキャップ 189 kg で、合計 16183 円と、約 47 人分のワクチン費用となり、全て、ユニセフに募金することができました。ご協力ありがとうございました。



○ 第3回学校運営協議会を開催しました

3月11日（金）10時より、本校図書室にて、令和3年度第3回学校運営協議会を開催しました。年度末の大変ご多忙な中に、学校運営協議委員6人のご参加を頂きました。

まず校長から、2学期、3学期の生徒の様子や学校経営方針、校内研修、学校評価アンケートの結果とその分析（学校だよりNo. 26～28）、今後の学校改善などについて説明しました。次に、各委員様より約1時間、貴重なご意見やご質問をいただきました。

頂いたご意見を参考に、これからの学校改善をさらに進めていこうと考えています。ありがとうございました。



○ 令和3年度 第75回卒業証書授与式が挙行されました

晴天の下、3月15日（火）9時30分より、本校体育館にて令和3年度第75回卒業証書授与式が行われ、卒業生136人に卒業証書を授与しました。

厳粛な雰囲気の中、卒業生とその保護者、吹奏楽部と生徒会代表が参加しました。三年生は呼名の返事を力強く行い、気持ちのこもった素晴らしい卒業式となりました。立派に成長した三年生の姿に保護者の皆様と職員一同、喜びと感動を味わいました。

直前まで部活動ができず、本校吹奏楽部は金曜日から実質4日間だけの練習でしたが、素晴らしい演奏で卒業式を盛り上げてくれました。感謝感激です。

退場後は、各クラスで、最後の学活を行いました。担任、級友と共に最後の思い出となる貴重な時間を過ごしました。名残惜しく、涙や笑顔が入り交じり、保護者の皆様と感動を共有していました。



○ 表彰伝達

令和3年度最後の伝達表彰を行いました。3年生は卒業式までに全校集会で紹介できなかったため、校長室で行いました。1, 2年生は修了式の後に行いました。

○長崎県優良卒業児童生徒表彰（生徒会活動等）

○佐々町人権標語コンクール

最優秀賞 1人

優秀賞 6人



○ 教職員の活動紹介

本校教諭のチェンソーアートの特集記事が、機関紙「長崎の林業」No.797. 2022年2月号に掲載されました。“地元の木材の循環と五感で楽しむ木育の架け橋に”と題して、地元の木材を利用した活動が詳しく紹介されています。特技を生かした地域貢献をされていることに感心しました。本校玄関にも先生が製作された作品がありますので、是非ご覧ください。



○ 教職員の研修会 三校合同研修会、職員研修会（特別支援教育・GIGAスクール関連研修会、人権教育、その他）について

今年度は、小学校との連携（佐々町3校共同研究会）を始め、特別支援教育の理解と実践、一人1台PCの有効活用、QUの解釈と効果的な活用、新しい評価の方法と留意点、学校の課題と今後の取組、人権教育等について職員研修会を実施しました。授業公開と授業研究会、外部講師や専門家を講師として招聘しての研修会、PCを活用しながらの意見交換等も行いました。



次年度も、生徒理解をより深め、必要なスキルや教育理念を高めていくために、年間を通して計画的に研修を行う予定です。

○ 次年度の準備を行い、安全な春休みを過ごしてください

交通事故、その他のトラブルや怪我、病気などに十分注意し、健康で充実した春休みを送るよう、ご指導をお願いします。特に、感染対策は油断せず、マスク無しでの飲食や更衣、人込みや換気の悪い場所での活動を避け、4月の始業式には全生徒の笑顔がそろうことを心から願っています。

今年度もコロナ禍の中、学校教育に対してご支援をいただき、心より感謝申し上げます。次年度も、職員一同、より良い学校づくり、安心安全な学校づくりのために努力を続けていきますので、今後ともご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。